

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

平成31年2月	各学校長並びに教頭への聞き取りを実施
平成31年3月1日	評価会議
平成31年3月8日	評価結果を決定

(2) 評価の方法

各学校長並びに教頭への聞き取りを行うとともに、学校管理課内部での評価会議を行う。

4. 総合的な所見

施設整備計画の目標は達成できた。
特に、児童・生徒、保護者や教職員から好感触を得ており、教育環境の向上に寄与していると言える。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

該当なし。

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

該当なし。

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

該当なし。

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

小学校の図書室・音楽室・理科室、中学校においては図書室・理科室・美術室に空調設備を設置し、2学期から使用開始することができた。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

該当なし。

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

該当なし。